

さいたま市立植水小学校



学校だより

～創立138周年～

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

令和8年度10月号 令和8年10月1日 発行

『植水っ子、大きく成長するために』の秋

さいたま市立植水小学校
校長 保坂 泰司

地域・保護者の皆さま、こんにちは。季節は、「秋」へと移り変わっています。夏の暑い時季と比べて、涼しく過ごしやすい日々が続くようになります。そして、秋は「勉強・読書・スポーツ」に適した季節であるとともに、食欲が増し、おいしい旬の食べ物が身近に出回る時季であることから「食欲の秋」と言われています。「秋」は、非常に楽しい季節ですね。ぜひ、皆様に置かれましては、この「秋」を十分に味わい、楽しんでいただきたいと存じます。また、気温の変化により体調を崩さぬよう注意することも忘れないでください。

さて、5年生は、9月17日(木)～19日(土)の3日間、館岩少年自然の教室へ行ってきました。3日間は、天候に恵まれ、当初予定していた活動をすべて無事に行うことができました。子どもたちは、さいたま市と異なり、たくさんの自然に囲まれた環境の中で、登山やキャンプファイヤー、夜の星空観察などを体験し、一人ひとりが、自然の雄大さを十分に感じとることができました。一方、自然の教室内の各部屋では、普段はお家の人にお世話になりながら生活している子どもたちですが、それぞれが自分の役割に責任をもち、仲間同士互いに声をかけ合うことで、3日間の生活を送ることができました。館岩少年自然の教室で、子どもたちは、ひとつたくましくなりました。間違いないです。しかし、「ここをもう少し..」とか「あそこではこうすべきだった..」と我々教職員が感じさせられる場面もあったことも事実です。これは、日々の学校での子どもたちの指導で、我々に足りなかったところであると反省します。このように、学校を離れての活動、校外学習での子どもたちの姿や行動から、普段の我々の子どもたちへの指導方法、内容などについて考えさせられます。今後、将来を担っていく子どもたちに大きく、そしてたくましく成長してもらうためにも、今の子どもたちの実態をしっかり把握しながら日頃からの指導を大切にして、学校生活全般、各種行事、どんな場でも立派に行動できる植水っ子の育成に努めてまいります。

今月は、3日(土)「植水小まつり」、18日(日)「植水地区運動会」、27日(火)と28日(水)「修学旅行」、29日(木)「つぼみの日」、30日(金)「大宮光陵高校との交流」などの行事が予定されています。この中で、「植水小まつり」のねらいは、「一人ひとりが主人公であるという自覚をもち、互いに協力して活動する楽しさと大切さを学ぶ。」、「つぼみの日」のねらいは「6年生が進学予定の中学校へ行き、授業風景や部活動を見学することで、進学に対しての不安を和らげ希望をもたせる。」となっています。各行事の「ねらい」を教職員が理解し、子どもたちの中に落とし、ひとつひとつ彼らにとって価値あるものにしてまいります。

【お願い】 主に11月15日(日)に、各自治会で「レッツ・ジョイン！クリーン活動」

が開催される予定です。目的は、「子どもたちが地域の行事や清掃活動に参加して、清潔で美しいまちづくりや社会参加への意識を高める」となっています。多くの植水っ子が参加してくれることを願います。そして、みんなで植水地区を美しくしましょう。

